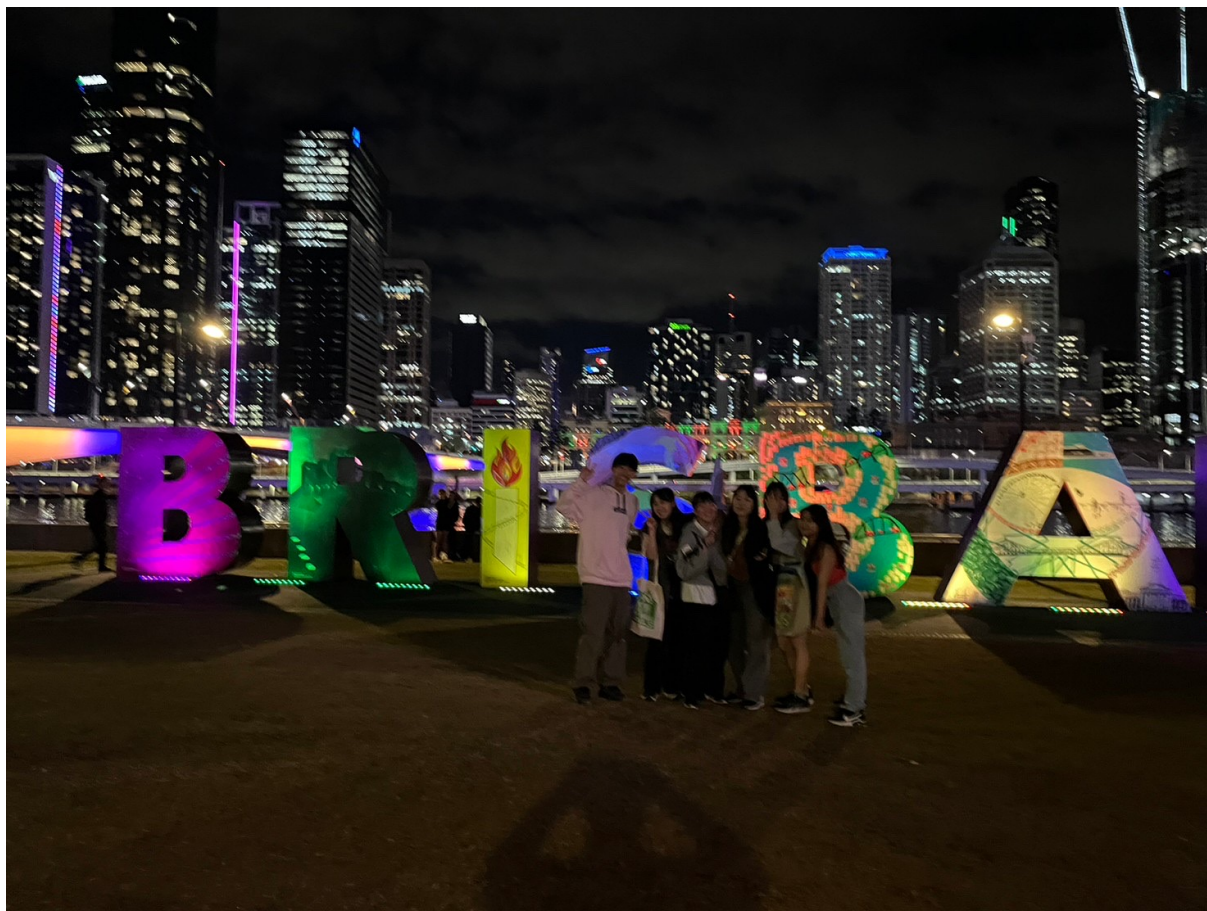


埼玉県・クイーンズランド州スカラシップ 川島 苺



この度、スカラシッププログラムに参加させて頂いた川島 苺です。

スカラシッププログラムで過ごした約2週間は間違いなく私の人生で1番濃い夏休みとなりました。

■学校生活について



私たち6人は約2週間イエップーンハイスクールで授業に参加しました。映画を作る授業など私の高校にはない教科もあり、とてもワクワクしました。授業もリラックスしながら受けられて、現地の生徒と教え合いをしてとても充実した日々を過ごせました。



学校の近くにはショッピングモールもあり、放課後にホストシスターやブラザーと寄って帰ることも。お菓子屋や飲食店では日本とは全く違うメニューで毎日が新鮮でした。フレンドリーな生徒ばかりで男女問わずみんなが仲良くて素敵でした。

私たちは日本語の授業のクラスに多く入りました。日本に関心を持って話しかけたりしてくれてとてもうれしかったです。イエッブーン高校で過ごした日々は少なかったけど、お別れするときにはたくさんの生徒が私たちを送ってくれたり、日本に帰ってからもメッセージでやりとりしたり、とても大切な友達ができました。



■ホームステイ生活



毎日が本当に楽しかったです。ホストファミリーのみなでカラオケをしたりとても賑やかでした。ペットのモカは私にとっても懐いてくれて毎日部屋から出てリビングに行くと走って私のところに来てくれたり、私の部屋のドアの前に立っていたりしてとても可愛かったです。

お別れするときはモカが今日で最後なのを察してくれたかのように悲しい顔して、いつもみたいに走って私の後ろをついてこなくて私自身お別れを実感しました。ホストファミリーは本当の家族のように私を迎えてくれました。優しくいつもここにおいでと言って親身に話してくれて、充実した日々を過ごせました。

■まとめ



今、改めてオーストラリアで過ごした約2週間を思い出すと全てが本当に大事な私の宝物です。今回のプログラムを通して学べた事は私のこれからをより素敵なものに変えてくれると思います。県の国際課の方々をはじめとし、スカラシッププログラムに携わっていただいた全ての方々に感謝します。